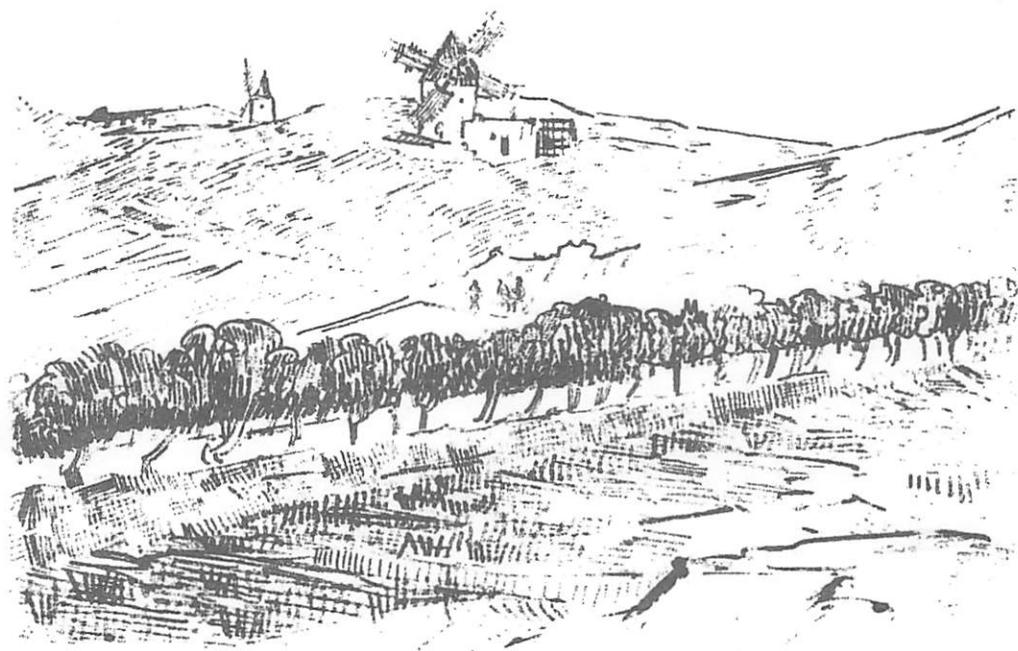

昭和こじょう会便り 31号

2003年3月



発行／名古屋市高年大学鯨城学園一昭和鯨城会

特 集

平成 15 年 2 月

区会連絡会会長 八木良三

昭和鯨城会会長 近藤勇雄

新生「鯨城会」について

名古屋市高年大学鯨城学園の卒業生は、「こじょう会」に入会して、会員の研修や相互の親睦をはかるとともに、市内 16 の各区で組織している「区鯨城会」（名称は不統一ですが、以下「区会」といいます）に加入して、鯨城学園の設置目的である、会員の教養の向上のほか、社会的活動に積極的に参加しています。

また、16 の区会は「区会連絡会」を結成し、区会活動の連携を図っています。さらに「区会連絡会」は隣接した 4 つの区会で合計 4 ブロックを編成して、より地域的な活動にも取り組んでいます。

組織の設立目的は若干異なりますが、「こじょう会」と「区会連絡会」は、活動内容で重複した所があり、両者を一本化して運営するのがより効率的で、名古屋市からの助成金も整合性のある交付が受けられると考え、関係者の間で、これまで数年間に亘って一本化の協議を続けてきました。

平成 14 年度に入り精力的に協議を行った結果、ようやく協議が整い「こじょう会」と「区会連絡会」は年度末に発展的に解散し、平成 15 年度から新しく「鯨城会」を発足させる予定になりました。

「鯨城会」は、従来の 2 つの組織の活動の場を一層拡大し、会員の研修や相互の親睦をはかるとともに、社会福祉活動に積極的に参加することになります。

そして、名古屋市高年大学鯨城学園の卒業生は、原則として「鯨城会」および「区会」の両方に加入することになりました。

「鯨城会」発足の経緯を簡単に説明するとともに、「区会」で活躍されている各位の「鯨城会」に対するご協力をお願い致します。

なお、「区会」の組織、活動内容などは従来と変わりのないことを申し添えます。

本年4月を期して、高年大学鯨城学園の卒業生の会、こじょう会と区会連絡会の統合がされます。

これは従来から言われておりました同じ学校を卒業した者が二つの会に所属する矛盾が解消され、大同団結して新しい時代に対応してゆこうという試みです。

前頁に区会連会長 八木良三氏の書面にありますように、新しい会の名は「鯨城会」と言います。会の組織は別表の通りで会則も固まりましたので、今後新役員の下で具体的な活動が展開されてゆく事になります。現在までに固まってきております点のみご紹介し、ご参考にして頂ければと存じます。

記

- 1) 新しい会の名称「鯨城会」
- 2) 現在のこじょう会、区会連はそれぞれ解散します。なお、我々の全市16区の区会（昭和鯨城会）は現状のまま存続します。
- 3) 新組織は会長1名、副会長3名、委員長4名、その他幹事で構成されます。なお、発足時の会長は14期生が内定しています。
- 4) 卒業生の所属 会則に原則として鯨城会と各区会に入会するものと規定されています。
- 5) 会費 新卒業生は鯨城会入会時に3,000円、各区会にはそれぞれの規定による会費を負担します。
なお、昨年実施したこじょう会の会報受領希望者に1,000円の振込みを決めておりましたが、今後は全廃して無料配布とする。
- 6) 行事内容の変更
区会連 これまで年1回講演会を行っていましたが今後は廃止、また各ブロックごとの講演会も廃止となる。
鯨城会 会則第4条第3項にありますように今後 社会福祉活動に積極的に取り組むこととなります。
- 7) 広報誌 現在のこじょう便りは50号をもって打ち止め、新企画となる。予算の制限により頁数削減、郵送の大幅削減、そのため各区の配達網を活用することになる。

8) 鯨城会の議決機関として代議員会を設け、各区会から会長（非常勤）、またはこれに代わる人を派遣することになります。

以上

鯨 城 会 組 織 表

執行機関				
会 長				
「代表者による選挙(資格卒業2年目または3年目)」				
副会長	副会長		副会長	
委員長	委員長	委員長	委員長	委員長
幹事	幹事	幹事	幹事	幹事
幹事	幹事	幹事	幹事	

(総務)(会計)(広報)(行事)(区会活動)

議決機関	
代議員	
卒業2年目の各クラス1名	各区会から1名
役員	

(代議員会)



鯨城会会則（案）

第 1 章 総 則

（名 称）

第1条 この会は、名古屋市高年大学鯨城会（以下「本会」という）と称する。

（構 成）

第2条 本会は、名古屋市高年大学鯨城学園（以下「学園」という）の卒業生をもって構成する。

2 本会は、市内16の各区鯨城会（以下「区会」という）によって組織する。

3 学園の卒業生は、原則として本会および区会の会員となる。

（目 的）

第3条 本会は、会員相互の親睦をはかり、学園の設立趣旨による社会活動を実践し、併せて学園の発展に寄与することを目的とする。

（事 業）

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- 1) 会誌の発行
- 2) 公開講演会
- 3) 社会福祉活動
- 4) その他本会の目的を達成するために必要な事項

（事 務 局）

第5条 本会の事務局は、学園におく。

第 2 章 人 事

（代 議 員）

第6条 本会は、次の方法によって代議員をおく。

- 1) 卒業後2年目のクラスから夫々1名を選出する。
- 2) 区会から夫々1名を選出する。

- 2 代議員の任期は1年とする。
- 3 代議員の選出方法は細則で定める。

(幹事)

第7条 本会は、次の方法によって幹事をおく。

- 1) 新卒業生のクラスから夫々1名を選出する。
 - 2) 卒業後1年を経過した、前号に規定する幹事のうち、役員就任者以外は、幹事となる。
 - 3) 区会から4名を選出する。
- 2 前項第1号および第2号に規定する幹事は、総務、会計、広報、および行事の4委員会のいずれかに、同項第3号に規定する幹事は、区会活動委員会に所属する。
 - 3 幹事の任期は1年とする。ただし、第1項第2号に規定する幹事の任期は、更に1年延長する。
 - 4 幹事の選出方法および委員会の定数は細則で定める。

(役員)

第8条 本会に次の役員をおく。

- 1) 会長 1名 本会を代表し、会務を統括する。
 - 2) 副会長 3名 会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。
総務・会計、広報・行事および区会活動の委員会業務を分担する。
 - 3) 委員長 5名 総務、会計、広報、行事および区会活動の5委員長を分担する。
- 2 役員任期は1年とする。
 - 3 役員選出方法は細則で定める。

(監事)

第9条 本会に監事をおく。

- 2 監事は2名とし、役員、幹事および代議員以外の会員の中から会長が指名する。

- 3 監事は、毎年度末会計監査を行い、役員会、幹事会および代議員会にその結果を報告する。
- 4 監事の任期は1年とする。

(顧問)

- 第10条 会長は、学園職員の中から顧問を委嘱することができる。
- 2 顧問は、会長の諮問に応ずる。

第 3 章 会 議

(種類)

- 第11条 本会の会議は、代議員会、幹事会、役員会および委員会とする。
- 2 委員会は、総務、会計、広報、行事および区会活動の5委員会とする。
 - 3 代議員会、幹事会および役員会は、会長が招集し、これを主宰する。
 - 4 委員会は、夫々を担当する委員長が招集し、これを主宰する。

(代議員会)

- 第12条 代議員会は、本会の議決機関で、代議員と役員で構成する。
- 2 代議員会は、年度事業計画と予算、年度事業報告と決算、役員
の承認、その他重要な事項を審議、議決する。

(幹事会)

- 第13条 幹事会は、役員と幹事で構成し、会の総合的な運営に当たる。

(役員会)

- 第14条 役員会は、役員で構成し、会の基幹的な運営に当たる。

(委員会)

- 第15条 総務委員会は、他の委員会に属しない会務全般の業務に当たる。
- 2 会計委員会は、会計に関する業務に当たる。
 - 3 広報委員会は、会誌の企画、発行に関する業務に当たる。
 - 4 行事委員会は、公開講演会の企画、運営に関する業務に当たる。
 - 5 区会活動委員会は、区会の社会福祉活動に関する業務に当たる。
 - 6 各委員会は、役員と同席を求めることができる。

(会議の成立)

第16条 各会議は、構成員の過半数の出席で成立する。

(議 決)

第17条 議案は、出席人員の過半数をもって議決する。

第 4 章 会 計

(経 費)

第18条 本会の経費は、入会金、助成金、その他の収入をもって充てる。

2 入会金は3千円とする。

(会計年度)

第19条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第 5 章 そ の 他

(定めなき事項)

第20条 この会則に定めのない事項は、幹事会において決める。

(会則の改廃)

第21条 この会則は、代議員会において構成員の3分の2以上の同意をもって改訂または廃止することができる。

(附 則)

この会則は、平成15年4月1日から施行する。

昭和鯨城会として多年の懸案であったリズム体操クラブも前会長の田中龍夫氏の格別のご尽力により、新設の昭和スポーツセンターで平成年14年4月3日発足することができ、早や1年を経過しました。発足当初会員数95名、うち昭和鯨城会の会員及び配偶者は67名でクラブの7割を占めております。このことは昭和鯨城会の活動の活性化を図るという目的がある程度達成されている事を意味します。

会員は名札を着け最近ではすっかり親密さを増し、体操中愉快的な笑い声が絶えません。これは会員が本当に楽しんで体操をしている証拠ではないかと思えます。

1年を振り返り幸運であった事は、本年4月10日総会で講話して頂きます高年大学講師の池田靖代先生が紹介して頂いた西川裕子先生、大塚雅恵助手の見事なご指導に会員がすっかり魅せられていること、会場確保が昨年4～9月は月3回、10月～本年3月は月4回我々の希望通り100%確保できたこと、財政面でも初めから黒字経営で余裕をもった運営ができた事などです。これらのご指導に当たって頂いている先生のご尽力、スポーツセンターのご協力、会員各位のご理解、ご協力によるもので全体として順調と云って良いかと思っております。

ただ残念なことは、最近本人及び配偶者で病のため長期欠席される方が数名おられる事で早くご回復されることを祈念する次第です。

さて、私はリズム体操は初めてですので、生徒の中では劣等性で先生からいつもヤリ玉にあげられていますが、我々の年齢に合わせた体操カリキュラムで指導して頂けるので本当に皆喜んでおります。

最初は1時間半の体操をやって翌日疲れが残るのではないかと心配していましたが殆どのりません。当日はよく寝れますので健康保持には実に効果的な事を実感しております。現在リズム体操に人気があるのもその理由がよく判ります。

鯨城会の皆さん一度クラブに入会してやってみられたら如何でしょうか。現在会員は約100名程度です。なお本年度前期の実施日は下記の通り月4回、水曜日の午後1時30分～3時までです。

平成15年 4月9日、16日、23日、30日

5月7日、14日、21日、28日

6月4日、11日、18日、25日

7月2日、9日、16日、23日

8月6日、13日、20日、27日

9月3日、10日、17日、24日

以上

-----福祉まつり・区民まつり

チャリティの準備についてお願い-----

当会では、昭和区の「福祉まつり・区民まつり」に土鈴等陶芸作品のチャリティを開催し、好評を得ていますが本年も福祉まつりが8月24日(日)、区民まつりが10月18日(土)に開催が計画されています。

つきましては、その準備のため当会員で陶業にご経験をお持ちの方をはじめ、全く未経験の方でも土鈴の作陶を楽しむ事が出来ます。ぜひとも会員の方々のご理解ご協力を得たいと思いますので下記日程等をご案内いたします。

記

1. 土鈴の作陶

作陶日、作陶場所は次のとおりですので、この日程の中で可能な日にお出掛けください。

○ 作陶日

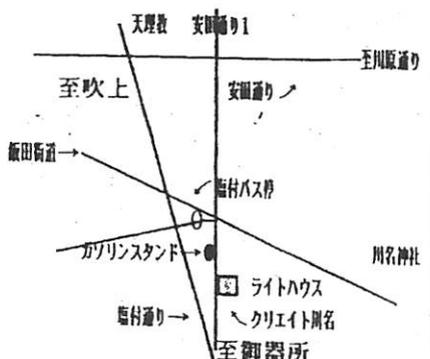
4月——	17日(木)	24日(木)	※ 時間はいずれも
5月——	8日(木)	22日(木)	午後1時30分より
6月——	5日(木)	19日(木)	午後3時30分～16時頃まで
7月——	10日(木)	24日(木)	
8月——	7日(木)		
9月——	4日(木)	18日(木)	

○ 場 所 昭和区川名本町1-20 ライトハウス クリエイト川名 (略図参照)4階(エレベーターで)

2. 陶芸作品提供のお願い

陶芸学科OB、陶芸クラブOBの方でご自身の作品をご提供いただけるものがある場合は、とりあえずお名前、電話番号を世話人へご連絡願います。作品の種類、数量、収集方法などは後日7月頃までにお尋ねします。各種食器、花器、置物などの小物か中物が適当かと思えます。

ライトハウス、クリエイトの略図



(陶芸関係世話人連絡先)

氏 名	期 別	電 話 番 号
広江 昭二	5 期	832-3003
加藤 初雄	15 期	832-2770
吉村 卓次	15 期	831-9712

----- 平成 14 年度 グラウンドゴルフ -----

14 期 生活 渡邊 忠

グラウンド・ゴルフ 後半の成績表

平成 14 年度のグラウンド・ゴルフは 3 月 19 日の大会で、全日程を終了致しました。年間競技日 21 回 (大会 2 回含む)、練習日 41 回合計 62 回 (雨天中止 8 回除く)、参加人数延べ 892 名と多数の皆々様にご参加頂き、賑やかに、楽しく、親睦を深め、健康増進になっているものと思います。大変有難うございました。

15 年度は 4 月 1 日 (火) 練習日より開催します、ぜひご参加を・・・

成績表 (9/25~3/19)

競技月日	ベストスコア	氏 名	ホールインワン	競技日参加人数
9 / 25	3 7	沢木 東秀	1	8 名
10 / 2	3 8	光崎 俊男		11 名
10 / 30	4 2	瀧本 一男	1	11 名
11 / 6	4 4	伊藤 晴義		10 名
11 / 15	4 4	名東親睦会 国松篤美	(3 位)	15 名
11 / 27	3 5	光崎 俊男	2	13 名
12 / 4		雨天のため中止		
12 / 18	3 9	吉村 卓次	1	7 名
2 / 5	3 9	渡邊 忠	2	10 名
2 / 19	3 6	渡邊 忠	1	13 名
3 / 5	3 8	伊藤 晴義	1	11 名
3 / 19	3 7	優勝 春日井正幸	2	26 名
	3 8	2 位 武内 銀蔵	1	
昭和鯉城会	4 0	3 位 沢木 東秀	1	

ホールインワン記録 (回数)

	ホールインワン記録 (回数)				ホールインワン記録 (回数)		
	競技日	練習日	計		競技日	練習日	計
栗田龍彦	2	1	3	沢木東秀	2	1	3
伊藤晴義	1	2	3	瀧本一男	2	4	6
伊藤秀雄	1	0	1	高瀬みちよ	2	4	6
大鹿文義	1	1	2	長戸俊郎	3	0	3
春日井正幸	2	5	7	橋本博行	0	1	1
川口 保	1	0	1	吉村卓次	4	0	4
光崎俊男	4	2	6	山本きぬ子	0	1	1
後藤林造	1	0	1	渡邊 忠	7	5	12
桜井 静	1	0	1				

平成15年度 月別日程表

		第1	第2	第3	第4
4月度	練習日 (火)	1日	8日	15日	22日
	競技日 (水)	2日		16日	
5月度	練習日 (火)	6日	13日	20日	27日
	競技日 (水)	7日		21日	
6月度	練習日 (火)	3日	10日	17日	24日
	競技日 (水)	4日		18日	
7月度	練習日 (火)	1日	8日	15日	22日
	競技日 (水)	2日		16日	
8月度		休 み			
9月度	練習日 (火)	2日	9日	16日	23日
	競技日 (水)	3日		17日	
10月度	練習日 (火)	7日		14日	21日
	競技日 (水)	1日		15日	
11月度	練習日 (火)	4日	11日	18日	25日
	競技日 (水)	5日		19日	
12月度	練習日 (火)	2日	9日	16日	23日
	競技日 (水)	3日		17日	
1月度		休 み			
2月度	練習日 (火)	3日	10日	17日	24日
	競技日 (水)	4日		18日	
3月度	練習日 (火)	2日	9日	16日	23日
	競技日 (水)		10日		

※ 本年度の名東鯨友会との親善競技会および昭和鯨城会の大会日は後日案内書などでお知らせ致します。

.....一年間のご協力に感謝いたします.....

役員一同

昨年4月の総会から一年が過ぎました。至らぬ役員でございましたが一同力を合わせて何とか使命を全うすることができました。この間先輩諸氏のお力添えはもとより、会員各位の諸行事に対するご協力に心から感謝申し上げます。誠に有難うございました。

懸案であった昭和鯨城リズム体操クラブも何とか順調に推移しており、また地域貢献活動も所期の成果を得ることができたと思っております。

新年度はまた気鋭の役員の皆さんが新企画を考え、昭和鯨城会もますます発展するものと確信しております。この一年間大変お世話になり有難うございました。皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念してお礼の言葉といたします。

----- 区会だより -----

第5回 役員会 1月8日

- ◆ 名東区との親睦グランドゴルフ報告
- ◆ 区会連代表者会議報告
- ◆ 16期生入会説明会報告

第6回 役員会 3月12日

- ◆ 総会関連事項報告
- ◆ 区会連とこじょう会との統合問題

第6回 実行委員会 2月7日

- ◆ 16期生入会説明会2回目報告
- ◆ 区会連とこじょう会との統合問題

グランドゴルフ大会 3月19日

参加者 25名

会報第31号 発行 3月24日